

帯広市立栄小学校 学校便り

さかえ



令和4年12月12日発行

【学校経営の重点】

「和顔愛語 笑顔溢れる栄小学校」

～質の高い日常実践を通して～

【キャッチフレーズ（児童）】

「あたり前のことが
あたり前にできる 栄っ子」

小麦・パンで十勝を盛り上げたいという熱い思いに感動！

12月2日（金）満寿屋商店の杉山雅則社長を講師として招聘し、5年生を対象に十勝の食の魅力について理解を深める授業を実施しました。

杉山社長からは、十勝は日本一農業が盛んで食べ物に恵まれていることやその土地でとれたものをその土地で食べることができることの大切さ、23年かけて十勝産小麦100%のパンを作ったことなどについて、クイズを交えながら、とてもわかりやすくご説明いただきました。特に、日本の食糧自給率が約38%であることなどを踏まえ、日本一の小麦で「とちかちパン王国」をつくりたいと考えていることや小麦・パンで十勝を盛り上げたいと考えていることなど、十勝に対する熱い思いを聞かせていただきました。

ご多用の中、ご来校いただき、数多くの貴重なお話をいただきました杉山社長に心より感謝申し上げます。ご説明をいただいた後に数多くの質問が出るなど、5年生にとって大変貴重な時間となりました。



やったあ！ナイスシュート！ サッカー教室を楽しむ！

11月29日（火）、30日（水）北海道十勝スカイアースの下村 司選手を講師としたサッカー教室を実施しました。

下村選手から、サッカーのドリブルやシュートのポイントを教えていただいた後、実際にドリブルやシュートの練習等を行いました。

シュートの練習では、多くの子どもたちがシュートを見事に決めることができたため、下村選手から「ナイスシュート」と声をかけられ、とても嬉しそうでした。

授業の終わりには質疑応答が行われましたが、チャイムが鳴っても質問が続くなど、6年生は楽しいひとときを過ごすことができました。このような貴重な機会をいただきました下村選手並びに関係の皆様へ心より感謝申し上げます。



すごくきれい！日本とアメリカの文化等の違いに驚く！

12月5日（月）帯広市国際交流員のアンドラーデ・クリストファー（ニックネーム：クリス）さんを講師として招聘し、日本とは異なる歴史や文化等について理解を深めることをねらいとした授業（4年生対象）を実施しました。

4年生はニューヨークにある高層ビル（摩天楼）の夜景などを見て、「すごくきれい！」と歓声を上げるとともに、日本とアメリカの文化等の違いに驚いていました。驚きと感動に満ちあふれていた4年生の感性豊かさに大きな魅力を感じるとともに、このような素敵な授業を行っていただきましたクリスさんに心より感謝申し上げます。



創意工夫のある作品！

きらら学級では、秋に拾い集めた松ぼっくりなどをを使いながら、創意工夫のある作品を完成させています。紙面の関係上、子どもたちの感性が光る作品の一部を紹介します。



どうぶつえん



マツボックリ工場



森の中にいる動物



ぎしき



森の中のクリスマスツリー



巨人と小太郎

疲れた！でも頑張ったよ！

12月7日（水）、8日（木）3年生と5年生を対象に標準学力調査を実施しました。本調査は帯広市内の小学校で一斉に実施するものであり、今年4月から11月までの学習内容の定着状況を把握し、今後の取組に生かすことを目的にしています。

調査終了後に何人かの子どもたちに感想を聞いたところ、「疲れた！でも頑張ったよ！」という頼もしい話がありました。



お心遣いに心より感謝！

うまくできた！きれい！

12月5日（月）「栄っ子ふれあいひろば」（上の画像）が開催されました。今回はクリスマスリースの制作（下の画像）にチャレンジしました。参加した子どもたちから「うまくできた！」「きれい！」などの喜びの声が上がっていました。楽しいひとときを提供してくださっている「栄っ子ふれあいの会」（西川千秋代表）の皆様には厚くお礼申し上げます。



月日の流れは早いもので、今年も残すところあと3週間となりました。

先日、MOA美術文化財団帯広支部の皆様が素敵な生け花とともにクリスマスの飾り付けをしてくださいました（上の画像）

また、「栄っ子ふれあいの会」の皆様が大きなクリスマスツリーを児童玄関前ロビーに飾ってくださいました。

登校時や下校時にクリスマスツリーやクリスマスの飾り付けを見つけた子どもたちが笑顔になっています。

いつもお心遣いをいただき、大変ありがとうございます。

